

## レジメン名：Brentuximab 療法

【適応癌腫】 リンパ腫（再発・難治性の CD30 ホジキンリンパ腫及び末梢性 T 細胞リンパ腫）

【1 コースの期間】 21 日 【最大コース数】 -

【催吐性リスク】 最小

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)						
Rp 01	静脈内注射 ソルコーテフ注射用 100mg 生理食塩液 20mL	静注 100 mg 10 mL		+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 好中球減少・末梢神経障害で減量 [用時] アドセトリス点滴静注用 50mg 生理食塩液 100mL 生理食塩液 250mL	点滴 [化療] 1時間かけて 1.8 mg/kg 100 mL 250 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) アドセトリス投与30分前 カロナル錠 200mg ボララミン錠 2mg	※化学療法内服 2 錠 1 錠		+00:00						

### 【備考】

腎機能重症例 (CCr:15mL/min 以下) においてはブレンツキシマブベドチンの減量を考慮。

肝障害 (child-Pugh B or C) を有する症例での投与は推奨されない。

CYP3A4 阻害薬との併用は血中濃度上昇の可能性があるため、注意が必要。

末梢神経障害を呈した場合の減量基準

G2 : 0.9mg/kg に減量、G3 : grade2 以下になるまで休薬、再開時は 0.9mg/kg に減量、G4 : 中止